

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3127579号
(U3127579)

(45) 発行日 平成18年12月7日(2006. 12. 7)

(24) 登録日 平成18年11月15日(2006. 11. 15)

(51) Int. Cl.

F I

A 4 7 G 19/22 (2006. 01) A 4 7 G 19/22 B

A 4 7 G 23/02 (2006. 01) A 4 7 G 19/22 R

A 4 7 G 23/02 A

評価書の請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 5 頁)		
(21) 出願番号	実願2006-7797 (U2006-7797)	(73) 実用新案権者 506323223
(22) 出願日	平成18年9月25日 (2006. 9. 25)	江 金鳳
		台湾 台中市南区美村路二段181号5F之2
		(74) 代理人 110000419
		特許業務法人太田特許事務所
		(72) 考案者 江 金鳳
		台湾 台中市南区美村路二段181号5F之2

(54) 【考案の名称】 改良コースターの構造

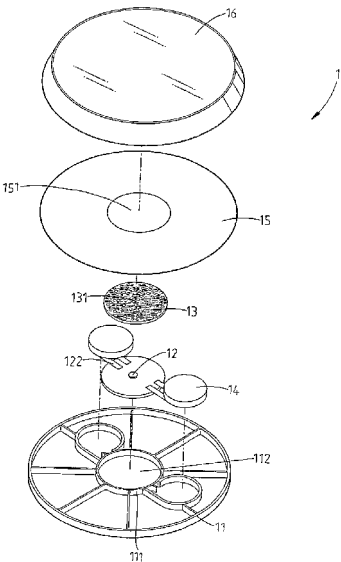
(57) 【要約】

【課題】 改良コースターの構造を提供する。

【解決手段】

コースター本体1、台座11及び透明の蓋16を含み、該台座11の予め設定した場所に、台座11と垂直を成す壁面によって囲まれて容置溝112を形成し、該容置溝112の内部に電路板12及びカラーシート13を重ねて収納し、電路板12にある発光体より発生する光がカラーシート13、蓋16を通して光源を発することを特徴とする。該容置溝112は、台座11より突起した枠組み111によって囲まれていることを特徴とする。該容置溝112の収納可能スペースを、台座の中央に設置することを特徴とする。

【選択図】 図1



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

コースター本体、台座及び透明の蓋を含み、該台座の予め設定した場所に、台座と垂直を成す壁面によって囲まれて容置溝を形成し、該容置溝の内部に電路板及びカラーシートを重ねて収納し、電路板にある発光体より発生する光がカラーシート、蓋を通して光源を発することを特徴とする改良コースターの構造。

【請求項 2】

該容置溝は、台座より突起した枠組みによって囲まれていることを特徴とする請求項 1 記載の改良コースターの構造。

【請求項 3】

該容置溝の収納可能スペースを、台座の中央に設置することを特徴とする請求項 1 記載の改良コースターの構造。

【請求項 4】

該電路板に発光二極体を設置することを特徴とする請求項 1 記載の改良コースターの構造。

【請求項 5】

該カラーシートは第一の穴を具有することを特徴とする請求項 1 記載の改良コースターの構造。

【請求項 6】

該カラーシートは多彩な色合いを持つことを特徴とする請求項 1 記載の改良コースターの構造。

【請求項 7】

該コースターの内部に隔板を設置し、バッテリーを固定することを特徴とする請求項 1 記載の改良コースターの構造。

【考案の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本考案改良コースターの構造に関し、特に枠組みを用いて容置溝を形成し、電路板及びカラーシートを収納、固定する構造に関する。

【背景技術】**【0002】**

レストラン業界は顧客を呼び寄せるため、店内を美しく内装するほか、テーブルや椅子、器具及び設備など快適で上品な装飾を施し、優雅なライティングと音楽を合わせ、食器や飲食品にも気を配る。ロマンチックな雰囲気をかもし出すために、各テーブルにロウソクや生花を生けるなど、様々な嗜好を凝らしている。レストランで人の注意を引き付けるのは、視覚、聴覚、臭覚、味覚に触覚の五つであり、中でも視覚の占める割合が最も大きい。視覚に訴えかける光や動きが最も注目を浴びるのを鑑みて、コストを抑え、現有の設備を改良或いは簡略化することが考案者の目標である。今回はコップを置くコースターを改良する。

【0003】

公知のコースターは上部が平面を呈し、コップを置くものであり、熱や濡れ、汚れからテーブルを守る用途である。コースターの外観を美しくするために、模様や色彩、デザインに変化を加えることが多かった。公知の特許申請案第 089212954 号の「テーブル、コースターの構造」の印刷された図案のコースターでは、消費者の目を奪う効果に限界があるため、後に発光するコースターを研究開発したが、その欠点は下記の通り。

【0004】

構造が複雑であり、解体と組立が不便である。コースター内部のスペースを有効利用できていない。発光する色合いが単調である。従って上述の技術を改善する必要があった。

【特許文献 1】台湾特許出願第 089212954 号公報**【考案の開示】**

10

20

30

40

50

【考案が解決しようとする課題】**【0005】**

公知のコースターの構造が複雑、スペース利用の悪さに色彩が単調の欠点を鑑みて、欠点を改善すると同時に、本考案の目的は口ウソクとコースターの二つの役割を備え持つ改良コースターの構造を提供することにある。

【課題を解決するための手段】**【0006】**

上述の目的を解決するために、本考案は改良のコースターの構造を提供する。コースターは枠組みによって囲まれた容置溝を具有し、該容置溝に电路板及びカラーシートを重ねて置くと同時にそれらを固定する役割がある。該电路板に設置した発光二極体を介し、該発光二極体より放たれた光線は、該カラーシートによって反射され、多彩な光を放つ。 10

【0007】

すなわち、本考案の改良コースターの構造は、

コースター本体、台座及び透明の蓋を含み、該台座の予め設定した場所に、台座と垂直を成す壁面によって囲まれて容置溝を形成し、該容置溝の内部に电路板及びカラーシートを重ねて収納し、电路板にある発光体より発生する光がカラーシート、蓋を通して光源を発することを特徴とする。

該容置溝は、台座より突起した枠組みによって囲まれていることを特徴とする。

該容置溝の収納可能スペースを、台座の中央に設置することを特徴とする。

該电路板に発光二極体を設置することを特徴とする。 20

該カラーシートは第一の穴を具有することを特徴とする。

該カラーシートは多彩な色合いを持つことを特徴とする。

該コースターの内部に隔板を設置し、バッテリーを固定することを特徴とする。

【考案の効果】**【0008】**

本考案は容置溝と电路板、カラーシートのみ設置する簡単な構造であり、組立も簡易である。該电路板と該カラーシートを重ねて設置するため、スペースを取らない。カラーシートの光を反射する機能を利用し、単色の発光二極体の光源でも、多彩な色合いを出す。

【考案を実施するための最良の形態】**【0009】**

本考案による改良コースターの構造を明確に示すために図に沿って詳細な説明を行う。図1から図3が示すのは、該コースターは本体(1)を具有し、該本体(1)は主に台座(11)、电路板(12)、カラーシート(13)を含む。 30

【0010】

該台座(11)に垂直な壁面を成す枠組み(111)を形成し、該枠組み(111)によって容置溝(112)が形成され、該容置溝(112)に电路板(12)及びカラーシート(13)を収める。

【0011】

該电路板(12)は該容置溝(112)の底部に平たく貼りつけ、中央に発光二極体(121)を設置し、両サイドに導電シート(122)を固定する。該導電シート(122)はバッテリー(14)と接触することで、該発光二極体(121)の発光体に必要な電源を提供する。 40

【0012】

該発光二極体(121)は、該カラーシート(13)の中央に成型する第一の穴(131)と対応し、該カラーシート(13)と該电路板(12)を重ねてセットする。該カラーシート(13)の表面は多彩な光を反射する材質であり、該発光二極体(121)の光源を介し、多彩な光線を反射する。

【0013】

該カラーシート(13)の上部に台座(11)と対応する隔板(15)を設置し、該隔板(15)の中央に該カラーシート(13)と対応する第二の穴(151)を形成する。該隔板(15)を介し、バッテリー(14)を固定し、発光二極体(121)に電流が流れるのをコントロールする。

【0014】

該隔板(15)の上部にある透明の蓋(16)は台座(11)と組み合わせて使用する。該蓋(16)を回すことで緩めたり、きつく閉めたりすることで、該発光二極体(121)に流す電流量をコントロールする。該発光二極体(121)及びカラーシート(14)の反射する光線は、該蓋(16)の屈折を介し、多彩な光を放つ。該蓋(16)の上方は、コップが置ける仕様である。

【0015】

図4が示すのは、該本体(1)を使用する時の略図である。まず蓋(16)をきつく締め、該発光二極体(121)を光らせてから、コップを該蓋(16)に乗せると、該コップは多彩な色を発し、ロウソクの代わりにもなる。発光二極体(121)の光を消したい場合は、該蓋(16)を緩める。

【0016】

10

以上の説明は本考案のベストな実施例の説明であり、これにより本考案の保護範囲が限定されるものではない。相同の構想に基づき本考案に各種の飾り或いは変更を加える場合、全て本考案の権利範囲とする。

【図面の簡単な説明】

【0017】

【図1】本考案の改良コースターの立体分解略図である。

【図2】本考案の改良コースターの平面俯瞰図である。

【図3】本考案の改良コースターの断面図である。

【図4】本考案の改良コースターの使用時の立体略図である。

【符号の説明】

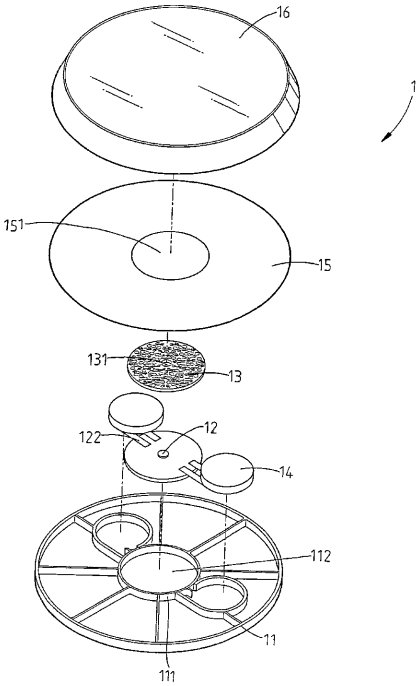
20

【0018】

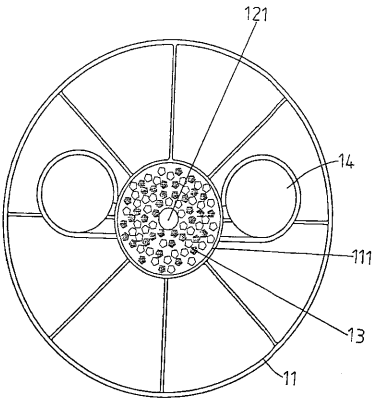
- 1 本体
- 11 台座
- 111 枠組み
- 112 容置溝
- 12 電路板
- 121 発光二極体
- 122 導電シート
- 13 カラーシート
- 131 第一の穴
- 14 バッテリー
- 15 隔板
- 151 第二の穴
- 16 蓋

30

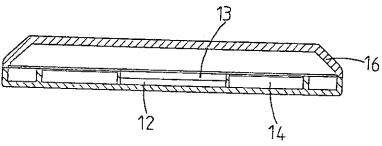
【 図 1 】



【 図 2 】



【 図 3 】



【 図 4 】

